

# New Approach Methodologies (NAMs)

— 社会実装を見据えた挑戦

事前申込  
参加無料

2026年 **7月28日** 火  
13:30～17:10

**場所** 国立医薬品食品衛生研究所  
2階共用会議室 + Web開催

参加申込



◀ オンサイト・Webいずれもこちらから  
Web参加にはインターネット接続が可能なPC、  
タブレット、スマートフォンが必要です。  
<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/symposium/>

- 13:30～ **開会挨拶**  
所長 齋藤 嘉朗
- 13:40～ **NAMsをめぐる国内外の動向**  
平林容子 (安全性生物試験研究センター長)
- 14:10～ **医薬品及び食品分野の非臨床安全性評価におけるNAMsの位置づけと活用**  
西村拓也 (安全性生物試験研究センター毒性部)
- 14:40～ **社会実装を見据えたヒト細胞による医薬品安全性評価法の開発**  
川岸裕幸 (安全性生物試験研究センター薬理部)
- 15:10～ **休憩 10分**
- 15:20～ **腎毒性NAMsの社会実装に向けた病理学への役割**  
松下幸平 (安全性生物試験研究センター病理部)
- 15:50～ **OECD (Q) SAR評価フレームワーク (QAF) を軸としたインシリコ評価の展開**  
古濱彩子 (安全性生物試験研究センターゲノム安全科学部)
- 16:20～ **インシリコ評価の利用と課題 ～医薬品ニトロソアミン不純物を例に～**  
増村健一 (安全性生物試験研究センター安全性予測評価部)
- 16:50～ **質疑応答**
- 17:00～ **閉会挨拶**  
副所長 佐藤 陽治



National Institute of Health Sciences  
国立医薬品食品衛生研究所

お問い合わせ先

**国立医薬品食品衛生研究所** 総務部 業務課

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目25番26号  
TEL:044-270-6600 (内線1151)